

六甲アイランドまちづくり協議会第22回役員会記録

日時 平成21年4月11日(土) 16時～18時

場所：RICふれあい会館

1. 出席、定足数確認 (敬称、役職は省略)

出席：出席：岸本、岡本、児島、藤原

E3 富士、E5 土屋、E6 亀井、E8 今富、E11 井原、W4 高橋、W5 長田、
新規参加者 E3 出田、E4 丸尾、W3 越智、W4 若田、W4 野坂、W4 菅、
W5 重友、W5 中川、W5 長谷川、W6 安平、W6 戸建 春名
W7 池田、W9 吉本

みなと総局 中島、新見、田谷

東灘区役所 永里、秋田

コンサルタント 山本

委任状：E10 細川、W3 鈴木、W6 戸谷

欠席：E4 藤岡、E7 吉川、W7 花輪

オブザーバー：E8 福本、E11 堅田

役員総数17名に対し、出席11名 委任状3名 計14名により役員会は成立となる。

2. 以下、挨拶、意見を列挙

(新しい参加者挨拶)

- ・引越してきたばかりで、六甲アイランドの歴史、現状、仕組みもわからないので理解して行きたい。
- ・5年前に引越してきた、その当時からも商業施設をはじめ街が衰退しているように感じる。
- ・18年前から六甲アイランドに住んでいる。阪神大震災を経て本格的なまちづくりの仕掛けが必要な時期に来ていると思う。

(みなと総局より人事異動による新任 新見氏と田谷氏 挨拶)

(岡本会長代行)

E7 街区よりまち協の脱会届が提出される。文面は「理事会においてまち協脱会が決議された。但し新しいまち協の組織が出来る時は参加して行きたい。」E4 街区は藤岡氏の街区代表としての辞任届提出、後任は選ばない方針の報告。まち協として受理はするが、今後各街区の代表の方にこの街を良くする本質的な議論をして行きたい。

・街区代表がそろって初めて住民の総意が図られるのでは無いか、脱会街区があればまち協は存在して良いか。山本コンサルティングよりまち協に決まった定義は無い。但し、根底から崩れることは無いが、同好会では具合が悪い。岡本副会長 新しい組織を作る必要は無いが、脱会された街区にも今後、住民の意見をヒアリングと色々呼びかけするなど情宣をして行く必要はある。

・総会を控えて次期、三役、役割を決定して行く必要がある。ワーキンググループのミーティングにも何人か参加して頂いている。

・会長1名、副会長若干名、事務局長1名、会計1名 役員総数25名等 どういう仕事があるのか把握し役割分担して行くべき。

(参加者意見)

- ・役員会が実質、個人意見を戦わしているだけの場になってしまい発展性が無い。
- ・この島で今何が問題になっているのかを把握して、素案を作り統一されていくのがベター。
- ・アンケートの回収率が低いという事だけでこの会の存続を否定してしまうのは良くない、継続させていく事が大事。アンケートを取ることは住民の総意を得る事の方法論である。
- ・ラグビー場跡地のマンション建設問題から始まったまち協であるが、他にもこの街は防犯、防災、環境も問題を抱えている、SGMの運営状況で夜の警備が出来ず自衛消防の必要性もあると思う。
- ・まち協の三つのテーマに沿った活動をして行くべき、何をするのかを決めて行くべき。会議も好きな事

を話すのでは無く方向性を決めて行く事が大事。

- ・目的はソフトー仕組みを作っていく事、ルールづくりをして行くことにあると思う。建物等の誘致は資金が伴う事であり、まち協で決められるべき事では無い。
- ・まちづくり協議会は行政と連携して住民、地元企業との調整役であるべきでは無いか。
- ・事業計画とは区画整理事業、再開発事業というもの、今回の発端は地区計画の不備を正そうとする事から始まったはず、震災後、当初計画に無いものが建つたり、ゾーン毎の将来の計画が見えない中、チェック機関として目を光らせておく必要はある。
- ・自治会とまちづくり協議会が違う意見を持っている様だとダメ。・・・(自治会の下部組織としてあるべき、並列、もしくは独立機関としてあるべきとの議論になるも協力関係にはあるべきとの意見に集約。)
- ・本来、まち協は街のおかしいところは変える、将来、未来のビジョンを作っていくとの考えで動きだしたが入口のところで一部の人に反対されてしまった。
- ・街区代表と執行部との温度差があった、街の問題点を1から抽出して作り上げていくのは時間がかかりすぎると思う。まして、管理組合の代表が1年任期ではじっくり話し合いが出来ない。議決機関として仕組みが出来ていないのでは無いか。
- ・結論づけするのはまだ、早いと思う。2、3年過ぎて初めて活動が上手く回りだすのでは無いか、その中で方向づけをして行けば良いと思う。
- ・管理組合の代表として役員会に臨んでいる以上、理事会の意向を守らざるを得ない。
- ・街区代表として参加しているが、自分の意見を出して行き提案、働きかけをして行く事が大事。
- ・街の将来・夢と現実の個人の権利、資産を守る事を同じテーブルで考える事は難しいと思う。
- ・街区代表と一般の方で志望して参加してくれた方と役員会での位置づけをどうするのか。
(大部屋方式の決議は難しいとの意見あり)
- ・街の将来に不安を感じ、みんなで考えて行く事が大事。島民 17,000 人いるものの、常時人の入替がある中、継続させていくが必要。
- ・自治会、島内団体（地域振興会等）との連携について。

- 役員人事案

- 活動計画・方針案

- ① 六甲アイランドを取り巻くルールの確認、把握（地区計画、景観形成計画等）
- ② ワークショップ等による現状認識（シティヒル等の良いところ、悪いところの色分け）
- ③ 規約の改定
- ④ 自治会、地域振興会との連携
- ⑤ アンケート調査の結果分析
- ⑥ 行政への働きかけ等

次回の役員会で上記2題提出する事とする。

六甲アイランドまちづくり協議会第23回役員会記録

日時 平成21年5月16日(土) 16時～18時

場所: RICふれあい会館

1. 出席、定足数確認 総数33に対して出席18、委任状7 計25名、過半数にて役員会は成立
出席: 富士・出田(E3) 丸尾(E4) 高寺・土屋(E5) 亀井(E6) 鈴木(W3) 岡本・菅・高橋・野坂・若田(W4) 児島・重友・長谷川・塚本(W5) 安平(W6) 岸本(自治会)
神戸市・東灘区役所担当については新型インフルエンザが神戸にて発症、対応のため欠席。
コンサルタント 山本
委任状: 山口(E3) 今福(E8) 細川(E10) 藤原(W4) 中川・長田(W5) 戸谷(W6)
欠席: 井原(E11) 越智(W3) 辻村(W5) 池田・花輪(W7) 吉本(W9)
(敬称、役職は省略)

2. 六甲アイランドまちづくり協議会規約改正(案)について
 - ・第2条 目的・基本活動方針については、はっきりわかり易いものに変更
 - ・第3条 事業内容
 - ・第5条 事務所(委員長宅のみでは無く委員会で決定した場所におくと変更)

3. 平成21年度活動目標・方針・方法(案)について

(議事内容)

- ・40名の定員の根拠は何か。
- ・役員会と今後、発足しうる専門部会との関係、立ち位置はどうするのか。
- ・委員の選定は総会で決定しなくても良いのか。
- ・委員の任期は原則2年となっているが、各街区の理事の場合1年で替わるため、各街区のルールとしては1年で替わる場合も可能としてはどうか。
- ・街の現状の問題点の委員会、住民共有認識が必要であるのと行政への働きかけが必要に思う。
- ・第9条追記で役員の任期は原則2ヵ年とする。但し再任を妨げないとしてはどうか。
- ・街区代表の在り方は、個の意見と街区の意見の兼ね合いもあり難しいと思う。
- ・六甲アイランド全体への浸透、開かれた街づくりを行うには自治会との連動は必要。
- ・用途地域の線引きは行政が行うものであり、広いエリア神戸市全体で考えるもの。見直しは5年ごと。地区計画は住民が細かいエリアで要望して行けるもの。
- ・役員会、総会における議長については今までだと会議の進行が膠着してしまうので、ニュートラルなジャッジをして行ける人物がハンドリングした方が良いのでは無いか。→ 本来、議長と会長は利益、目的が同じではあるべきで無い。
- ・会議を活性化させるためには進行役を委任出来るようにするのも良いと思う。
- ・第13条の委員会の議長については委員長または副委員長の委任する者が務める事が出来るにしてはどうか。・・・総会の議長については委員長又は副委員長があたるとし委員会の議長については委員長又は副委員長がこれにあたるとし、委員長又は副委員長が指名する者があたる事が出来るとしてはどうか。
- ・目標・方針・方法(案)のうち活動方針におけるまちの資源抽出とはどういうものか。・・・山本コンサルタントより(わかり易くいうとまちの宝物、地域の資源、使えそうなもの)との説明ある。

平成 21 年度第 1 回委員会会議記録

日 時：平成 21 年 7 月 11 日（土） 16 時～18 時

場 所：RIC ふれあい会館

出 席：総数 32 に対し出席 22 委任状 1 合計 23

出席者：高寺・土屋（E5）長谷川（W5）出田（E3）児島（W5）藤原（W4）菅（W4）
中川（W5）越智（W3）重友（W5）高橋（W4）安平（W6）若田（W4）丸尾（E4）
亀井（E6）岡本・野坂（W4）戸谷（W6）池田・児玉（W7）岸本(自治会) 植田(婦人会)
神戸市：永里・宮原（区役所） 新見・中島（みなと総局） 山本（コンサルタント）
その他出席 堅田（E11） 委任状：井原（E11）

欠席：塚本（W5）富士（E3）山口（E4）今福（E8）細川（E10）鈴木・山崎（W3）
辻村（W5）吉本（W9） { 敬称、役職は省略 }

議題 1. 新役員の紹介

2. 平成 21 年度事業計画の確認
3. 島内ウォッチングに備えて
4. 六甲アイランドの都市計画解説

配布資料：①2007 年 8 月実施のワークショップ資料
②六甲アイランド 景観形成計画
③六甲アイランド 都市機能ゾーン地区計画
④六甲アイランド 未利用地一覧
⑤日影規制とは

議題 1・新役員の高寺委員長 土屋副委員長 長谷川副委員長 出田副委員長 児島事務局長
藤原会計 菅監査 中川監査が夫々自己紹介をした

議題 2・平成 21 年度事業計画について、児島事務局長から総会で承認のあった通り

- ① 当面の活動目標
- ② 当面の活動方針
- ③ 活動の方法について発表

議題 3<島内ウォッチングについて>

- ① まず山本コンサルタントより景観形成計画の中の専門用語解説と
2007 年ワークショップの事例説明がなされた
- ② 続いて島内ウォッチングの実施方法について討議がなされた。
 - ・ウォッチングは個別に行くかチーム編成で行うか
 - ・事前の勉強をどの程度行って実施するのが効果的か
 - ・事前勉強の優先順位はどうするか
 - ・まちを見る視点を何に置くか ウォッチング時にリーダーは要るのか
 - ・神戸市の開発の方針について新見主幹より説明
- ③ 以上を踏まえ 8 月の委員会で勉強会を行う（勉強会の内容は、運営会で決める）ことを決定
 - ・この勉強会の反応を見て、複数回の開催を検討する

議題 4 は次回に持越し

次回開催予定：8 月 8 日（土）16：00～ 勉強会を開催（都市計画、景観形成等）講師山本コンサル他
以 上

平成21年度第2回委員会 会議記録（案）

日 時：平成21年8月8日（土） 16時～18時

場 所：RIC ふれあい会館

出席者数： 32名

出席者：高寺・土屋（E5）長谷川（W5）出田（E3）児島（W5）藤原（W4）

菅（W4）中川（W5）越智（W3）重友（W5）高橋（W4）富士（E3）

丸尾（E4）亀井（E6）井原（E11）山崎（W3）岡本・野坂（W4）戸谷（W6）

池田・（W7）中山（W20）山本（W9）岸本（自治会）植田（婦人会）日高・平林（W5）

神戸市：永里・宮原（区役所） 新見・中島・田谷（みなと総局）山本（コンサルタント）

{ 敬称、役職は省略 }

配布資料：①六甲アイランドまちづくり協議会勉強会資料

②六甲アイランド都市機能ゾーン地区 地区計画

議長に出田副委員長を選任した後、島内ウォッチングをする前の勉強会として

以下のメニュー講義を受けた

議事1. 六甲アイランドの開発（まちづくり）に係る諸計画について・・・講師 丸尾進氏（E4）

○神戸市総合基本計画 ○港湾計画 ○都市計画 ○まちの開発整備方針

○土地利用計画

2. 六甲アイランド都市機能ゾーン景観形成計画について・・・・講師 山本俊貞コンサルタント

○計画の位置付け ○基本目標 ○基本方針 ○フレーム ○手続き

3. 六甲アイランド都市機能ゾーン地区計画について・・・・講師 高橋松夫氏（W4）

○地区計画図の解説 ○地区計画の生い立ち ○六甲アイランド街形成の歴史

○今後開発の街区

4. 9月の島内ウォッチングの実施に当たりグループ分け、地区分け、視点の置き方、使用する

資料等については運営委員会で検討する。8月25日（火）19:30からの運営委員会に先立って各自資料案を事務局へ送付のこと

次回開催予定：9月12日（土）16時～18時

場所：RIC ふれあい会館

以 上



勉強会会場

平成21年度第3回委員会 会議記録

日 時：平成21年9月12日（土） 16時～18時

場 所：RICふれあい会館

出席者数： 29名

出席者：高寺・土屋（E5）出田（E3）児島（W5）越智（W3）重友（W5）若田・藤原（W4）中川（W5）丸尾（E4）鈴木・山崎（W3）山本・岡本・野坂（W4）池田（W7）植田（婦人会）

北岡（E4）小林（E5）福本（E8）堅田・松本（E11）児玉（W7）

神戸市：永里・宮原（区役所） 新見・中島・田谷（みなと総局）

山本（コンサルタント） { 敬称、役職は省略 }

配布資料：街角ウォッチング編成表 景観の構成要素 六甲アイランド住宅図
Cコースウォッチングルート図

議 事： 街角ウォッチング実施は雨天につき来月に延期とした。

4ブロックのメンバー編成をし、効果的なウォッチングについて意見交換をした。

次回予定： 10月10日（土） 3:00～6:00 於RICふれあい会館
3時に集合してウォッチングをスタートする

以 上

平成 21 年度第 4 回委員会 会議記録

日 時 : 平成 21 年 10 月 10 日 (土) 15 時～18 時

場 所 : RIC ふれあい会館

出席者数 : 24 名

出席者 : 高寺・土屋 (E 5) 出田 (E 3) 長谷川・児島 (W 5) 越智 (W 3)
重友 (W 5) 若田 (W 4) 菅 (W 4) 中川 (W 5) 富士 (E 3)
丸尾・北岡 (E 4) 亀井 (E 6) 鈴木・山崎・林 (W 3) 山本 (W 4)
植田 (婦人会)

神戸市 : 永里・宮原 (区役所) 新見・中島 (みなと総局)

山本 (コンサルタント) { 敬称、役職は省略 }

配布資料 : ウォッチングルート図

- 活 動 : ○ 街角ウォッチングを 4 グループに分かれ実施した (3:00～4:30)
- その後ウォッチングで気付いた良い点、改善すべき点をグループで話し合いその項目を紙片に記入し模造紙の上に要素ごとに整理した。纏めの要素は 景観 (樹木、街路樹、道路、駐輪場)、街を元気にする (商業活性化、公共施設)、その他 (街区案内表示、歩道の凸凹) などがあった (4:30 ～ 5:30)
- 4 グループの発表をした (5:30 ～6:00)
- グループ発表の纏め要素が多様なので事務局 (コンサルタント含む) で紙片に書かれた項目 (約 200 点) を整理して次回報告することとした

次回予定 : 11 月 14 日 (土) 4 : 00～6 : 00 於 R I C ふれあい会館

以 上

平成 21 年度第 5 回委員会 会議記録（案）

日 時 : 平成 21 年 11 月 14 日（土） 16 時～18 時

場 所 : RIC ふれあい会館

出席者数 : 27 名

出席者 : 高寺・土屋（E 5） 出田（E 3） 長谷川・児島（W 5） 越智（W 3）
重友（W 5） 高橋・若田・藤原・菅（W 4） 中川（W 5） 富士（E 3）
丸尾・北岡（E 4） 松澤（E 6） 鈴木・山崎（W 3） 岡本・野坂（W
4） 池田（W 7）

神戸市 : 永里・宮原（区役所） 中島・新見・田谷（みなと総局）
山本（コンサルタント） { 敬称、役職は省略 }

配布資料 : 第 1 回街角ウォッチングの成果（ブロック別の整理 纏め）

21 年度活動スケジュール

未利用地一覧

第 2 回街角ウォッチングメンバー編成表

議題 1 : 第 1 回街角ウォッチングのまとめについて

出田議長より概要報告、資料の纏めを担当した山本コンサルタント
より内容の発表があった。

- i 4 グループそれぞれの指摘事項、
- ii 全体の事項を①評価意見②提案等③問題視意見④まとめ の
4 項目に整理した発表

今回実施した北半分の地域については概要をつかんだ。次回南半分
をウォッチングの後まちづくりの課題を共通事項として取り上げ
それから議論を進めることとした。

議題 2 : 第 2 回街角ウォッチングの実施について

- ① グループ編成 都市ゾーンは分担し、臨港ゾーンは全員で視る
- ② 実施時間は 15:00～16:30 でウォッチングしその後グループ発表
- ③ ウォッチングのテーマについて

議題 3 : 神戸市所有の未利用地の開発予定についてみなと総局より報告

未利用地利用の動きとして既存学校の用地拡充、私立小学校の進出、
ゴルフ練習場建設がある旨報告があった。

まちづくり協議会として今後も情報提供をお願いした。 以 上



六甲アイランドまちづくり協議会

平成 21 年度第 6 回委員会 会議記録

日 時 : 平成 21 年 12 月 12 日 (土) 15 時 ~ 18 時

場 所 : RIC ふれあい会館

出席者数 : 22 名

出席者 : 高寺 (E5) 出田 (E3) 長谷川・児島 (W5) 越智 (W3)
重友 (W5) 高橋・藤原・菅 (W4) 中川 (W5) 島脇 (E3)
丸尾 (E4) 松沢 (E6) 岡本・野坂 (W4) 池田 (W7)
神戸市 : 永里・宮原 (区役所) 中島・新見・田谷 (みなと総局)
山本 (コンサルタント) { 敬称、役職は省略 }

配布資料 : ウォッチングルート図・メンバー編成表

活 動 : ○ 都市機能ゾーンの南側半分を前回の要領で 4 グループに分かれて
街角ウォッチングを実施した (3:00~4:30)

○ その後ウォッチングで気付いた良い点、今後目指すべき項目を
紙片に記入し模造紙の上に要素ごとに整理した (約 130 項目)。
(4:30 ~ 5:30)

○ 4 グループの発表をした (5:30 ~6:00)

発表内容は

A : 景観・環境については①街角広場の未整備箇所での
新規設置、②横断歩道橋の適正な維持③マリパーク野
鳥公園の再検討④建築・街並みの外構の高質化、空き
地の修景・適正管理、

B : まちの将来像としては①空地の利用促進、まちの
資源としてのウォーターフロントの活用、②教育ビュ
施設等の臨港エリアへの誘致、マリパーク駅周辺の活性化

グループ発表の纏め要素が多様なので事務局 (コンサル
含む) で紙片に書かれた項目を整理して次回報告する
こととした

次回予定 : 1 月 16 日 (土) 16 : 00 ~ 18 : 00 於 R I C ふれあい会館

以 上

平成 21 年度 第 7 回委員会 会議記録

日 時 : 平成 22 年 1 月 16 日 (土) 16 時 ~ 18 時

場 所 : RIC ふれあい会館

出席者数 : 24 名

出席者 : 高寺・土屋 (E5) 出田 (E3) 長谷川・児島・重友 (W5)
高橋・若田・藤原・菅 (W4) 富士 (E3) 丸尾 (E4) 堅田 (E11)
山崎 (W3) 岡本・野坂 (W4) 池田 (W7) 岸本(自治会)
植田(婦人会) 神戸市: 永里・宮原 (区役所) 中島・田谷 (みなと総局)
山本 (コンサルタント) { 敬称、役職は省略 }

配布資料 : ①第 2 回街角ウォッチングの成果 ②街角ウォッチング第 1 第 2 回のまとめ
③街角ウォッチングから導きだされた課題の対応策
④街路に愛称をつける活動について

議題 1. 街角ウォッチング (1・2 回) の総括

山本コンサルタントより資料に基づき発表がなされた。内容は

- メンバー各々より提示された 275 の意見を A 景観・環境 B その他に分類の上、
A 景観・環境を 14 の要素に分けた ①眺望・景観軸②ランドマーク③アイストップ
④リバーモル⑤シティビル⑥街角広場・コモン⑦道路⑧緑・オープンスペース⑨公園
⑩マリナーパーク・野鳥公園⑪建築・街並み⑫夜間景観⑬景観一般⑭ソフト展開
B その他を 7 の要素に分けた ①駐車・駐輪②まちの将来像・土地利用
③にぎわい・施設導入④交通⑤防犯・防災⑥まち協等、地域活動
⑦その他一般

更に 275 の意見を 良い(評価意見)、提案する、改善を求める(問題視)、に
分類しマトリックス化した。 ※資料②

その結果

街角ウォッチングから導きだされた課題が 39 項目見えてきた。

39 項目への対応策は「ルールづくりで対応」、「実践活動で対応」、
「行政への要請」に纏められることが分かった。 ※資料③

まちづくり協議会で取り上げる対応策は次回の委員会で検討することとした。

議題 2 六甲アイランド基金平成 22 年分 助成事業応募の件

六甲アイランド基金助成事業に応募し「街路に愛称をつける」活動を地域諸団体と

協働で行いたいと長谷川副委員長より提案があり、活動目的と実施方法について説明があった。

意見交換の後、裁決がなされ応募することとした。

結果が分かるのは4月頃の予定。

議題3 外部団体との交流の件

年末年始に 婦人会、地域振興会、自治会、東灘区市民のつどい等と交流があったと報告がなされた。

議題4 賛助金の件

協議会の活動および外部団体との交流に費用がかかるため将来的に自主財源を持つことが必要だと提案がなされ、賛助金など方策を検討することとした。

以 上

次回委員会開催予定： 2月13日(土) 16時～18時 於 RIC ふれあい会館

次回運営会開催予定： 1月19日(火) 19時30分～ 於 W5 集会室